キャラクター名

ピアニッシモ

プレイヤー名

ポジション	ソロリティ	**享年**	6
メインクラス	ゴシック	**暗示**	渇望
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	0

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	クラス	修正	合計
武装	1	0	1
変異	2	1	3
改造	1	2	3

記憶のカケラ	内容
仮面	幽つきだったあなた。きっと誰も信じてくれない。きっと誰も信じられない。今の仲間を信じられる？　信じなくちゃいけないと、わかっている。わかっているけれど、あなたは……。
物語	小説だったか時だったか、何か物語をつづっていた記憶。あなたはその話を書き上げただろうか。それはあなた自身の物語だろうか。それを読めば、あなたは自身の全てを思い出せるかもしれない。
置いていかないで	時間だろう、きっとそう遠くしてこの廊下からは出られない。KC教士・相原新子「ても、この時は遅かった。KC教士・都之武「『あいつ』一緒連れてけないって。あいつに話を聞かせた。彼の絶望にはわかったから。KC教士・そうと、手を外す。KC教士・ほら、ど根性ついたでしょ。イヒヒ頑張ってね。KC教士・悪いけどあなたの。KC教士・悪いけどあなたの。事実だった。」
どうして	物語の主人公。KC教士「ここは廊下。KC教士「ここは廊下。KC教士「ここは廊下